

一日も早く決断すべきではないか。その為にも特別班をつくって行動する考えはないか？

**A**

**村長**

現在の財政の状況、また今後の見通し等を何らかの方法で村民に説明しながら、できるだけ早く決断したい。

## 農業振興について

**Q**

グリーンツーリズムと有機農業を通じた農業の活性化、また観光とのマッチング。これらについての具体策はあるか？

**A**

**企画観光課 課長**

本村でも旧村ごとに三集落（あそ望の郷周辺地区・下田、長野地区・白川水源周辺地区）をモデル地区とし、地域住民が中心となり集落巡りや農業体験、そういったことが始まっている。

**A**

**農政課 課長**

今後は長期体験型の民泊を推進すること、その体験をした子どもたちが将来、本村で生産される

農・畜産物の消費者となってくれると期待される。また地産地消協議会が取り組んでいる、水田オーナー制度についても同じような効果が期待される。このようなことから農政課としても積極的に進めていきたい。

## ほ場整備事業について

**Q**

次の時代に、農地そくとして農業を守っていくために、区画の悪い農地については、ほ場整備が是非とも必要と考えるが村の考えはどうか

**A**

**農政課 課長**

希望があつて、そんな方の理解と協力があれば、村としてはしっかりと前に進めていこうと考えている。



竹田地区の現況（写真奥）

## 北野 悦之 議員



## 村長所信説明の南阿蘇村職員の意識改革の進捗度合いを問う。

**Q**

区長の地区運営をどのように把握されているか。また、農業委員の活動をどのように掌握し指導しているのか伺いたい

**A**

**総務課 課長**

役場はサービス業であるとの認識を持つ職員も増えつつある。37区の運営についても、現在は違っている。その地区の特色を残しながら統括できることから考えてみたい。

**A**

**農政審議員 課長**

農業委員会、農業委員会は、農業委員会法、農地法等により無秩序な農地の開

発、監視、抑止する役目を担っている。当然地区農業者の代表として地区農業の問題に当たっていると思う。審議機関でもあるので、総会に諮って結果を出していきたい。

**A**

**村長**

村政のスピードアップに関しては改善が見られると感じている。局所では改善の余地も見受けられるので、議会の意見も取り入れながら、今後、村政全般を良い方向へ向けていきたい。

## 教育の振興策

### 特に社会教育について

**Q**

学校教育、社会教育、家庭教育が一体となり発展していかないという教育環境とは言えない。そんな観点から社会教育を見直す時期に来ていると思うが、その辺の目標について答弁願いたい。

**A**

**教育長**

子ども達に、もつと様々な経験を積みませられるように、村の各種団体の指導も受けながら、社会教育全般の再構築を考えたいと思っている。